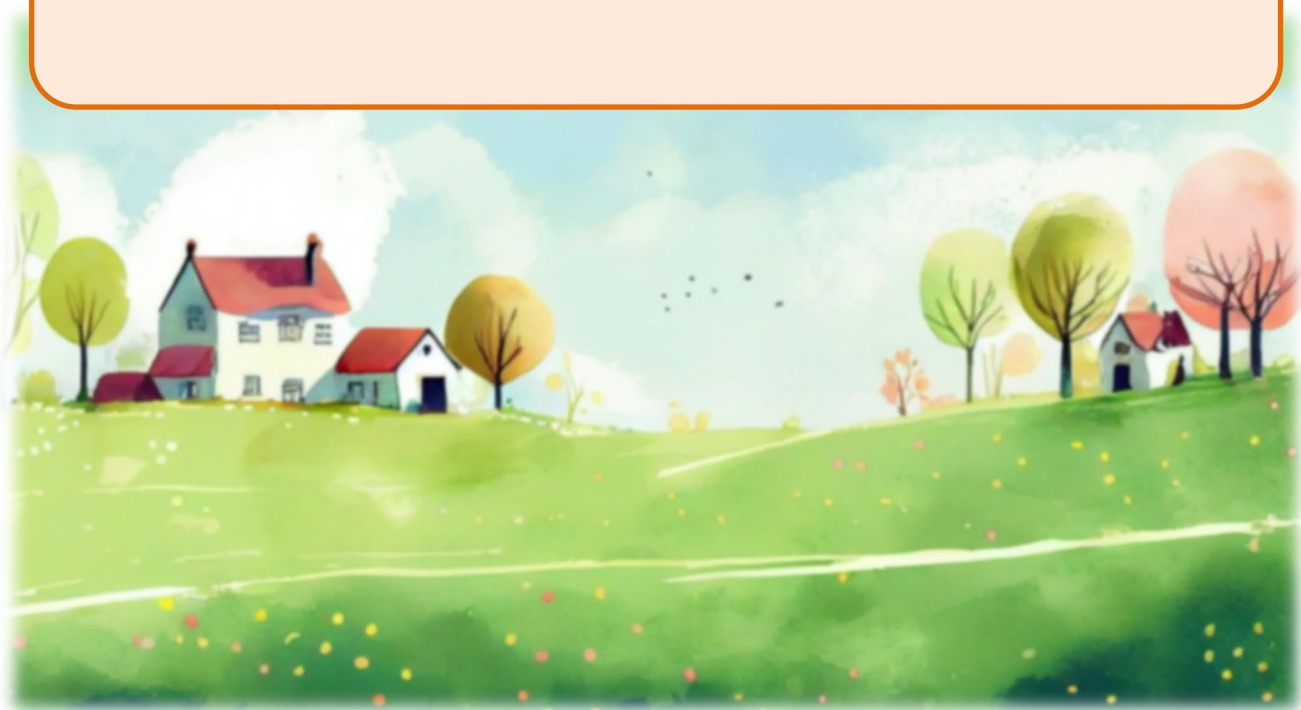


2023年度【前期】 公募助成のご案内



公益財団法人 在宅医療助成

勇美記念財団

在宅医療助成勇美記念財団の公募助成について

毎年度、前期と後期に公募助成事業を実施しています。

当財団の設立目的である「個人の尊厳を尊重した利用者本位の在宅医療を始め医療・福祉・介護に関する各種地域サービスの提供を推進するため、先駆的かつモデル的な在宅医療等に関する事業に対する助成等を行うことにより、地域における医療福祉及び公衆衛生の向上に寄与すること」により、技術的な調査研究に留まらず、提供者側・利用者側双方の視点から在宅医療の課題を明確化したり、これからの在宅医療の開発、方向性・在り方などの提案や政策提言等を可能とする調査研究等に対し、助成します。

なお、当財団の助成には調査研究等への助成を目的とした「**在宅医療推進のための調査研究等への助成**」と、普及啓発や人材育成等への助成を目的とした「**在宅医療推進のための普及啓発・人材育成等への助成**」があります。

(財団ホームページより)



公募助成一覧

在宅医療等推進のための調査研究等への助成

- ・ 一般公募「在宅医療推進のための研究」

在宅医療等推進のための普及啓発、人材育成等への助成

- ・ 市民の集い開催への助成
- ・ 在宅医療推進のための多職種連携研修会への助成
- ・ 在宅医療推進のための学会等への助成

詳細は次ページ



公募助成詳細

在宅医療等推進のための調査研究等への助成

| 公募種類 | 趣旨 | 必須条件 | 助成額上限 |
|--------------------|-----------------------------|------|-------|
| 一般公募「在宅医療推進のための研究」 | 在宅医療の推進に関する調査研究への助成を目的とします。 | 特になし | — |

公益目的事業2：在宅医療等推進のための普及啓発、人材育成等への助成

| 公募種類 | 趣旨 | 必須条件 | 助成額上限 |
|--------------------------|--|---|-------|
| 「市民の集い開催への助成」 | 在宅医療推進のための市民の集い（市民公開講座など）の開催、冊子・動画の作成および配布をすることにより、市民への在宅医療の啓発を目的とします。 テーマは以下（複数選択可） ①ACP（アドバンス・ケア・プランニング）について ②在宅における看取りについて ③その他 | ①市民の参加 ②参加費無料 | 30万円 |
| 「在宅医療推進のための多職種連携研修会への助成」 | 在宅医療の推進や啓発等を目的とした地域での多職種連携のネットワーク作りを目的とした研修会等の開催に助成します。 | ①開催地域は申請者の地元地域（医療圏域・市区町村など）に限る ②同一地域の多職種（市民を含む）の参加 ③参加費無料 | 50万円 |
| 「在宅医療推進のための学会等への助成」 | 在宅医療に関する学会や学会内の在宅医療に関するプログラム等に対し助成します。 | | — |



申請方法・期間

申請方法：

申請は専用のシステム（公募助成システム）より行います

勇美記念財団公募助成システム

URL：<https://zaitakuiryo-yuumizaidan.yoshida-p.net/index.php>

※詳細ならびに募集要項は4月3日（月）より、ホームページに掲載いたします。

申請期間：

2023年4月3日（月）14:00 ～ 5月31日（水）17:00まで

お問い合わせ：公益財団法人 在宅医療助成 勇美記念財団 事務局

電話：03-5226-6266 メール：office@yuumi.or.jp



財団について

在宅医療助成 勇美記念財団は、2000年に株式会社オートバックスセブンの創業者の一人である住野勇（初代理事長）の寄付によって設立された財団法人（現公益財団法人）です。

当財団では、病気や障がいがあっても在宅で生活を送ることができるよう、それぞれの地域に応じた在宅医療の推進や個人の尊厳を尊重した利用者本位の在宅医療が提供されることを目的に様々な事業を行っています。

財団名にある「勇美（ゆうみ）」は、初代理事長の住野勇の「勇」、その妻美代子の「美」に由来します。

（財団ホームページより）



公益財団法人 在宅医療助成

勇美記念財団